

平成 21 年度事業報告及び収支報告の件

(H21. 4. 1~H22. 3. 31)

平成 21 年度事業報告 ~~（案）~~

【年間活動概要】

平成 21 年度は、例年の事業に加えて 10 周年事業実行委員会が中心となり、本会設立 10 周年を記念して大交流会をはじめ記念シンポジウム、まちの魅力スポット写真コンテスト、秋のレクリエーション交流会、記念冊子の編集などの事業を行いました。

4 月交流会では高速道路ハイウェイオアシスの視察、8 月交流会では地域公共交通を通したまちづくり、また、9 月、2 月の交流会では、新しい試みとして名古屋都市研究会と合同の交流会を開催し、河村名古屋市長が掲げた地域委員会をテーマとしながら、住民が主体となったまちづくりの仕組みや体制、実践状況など研究者や行政に携わる方々との意見交流を行いました。

その他継続してきている活動として、ホームページの更新、PRリーフレットの作成、「U-34」の支援を行いました。

【協議会体制】

正会員 20 正会員（平成 22 年 3 月 31 日時点）

3 社退会 ㈱青島設計、㈱環境開発研究所名古屋事務所、
㈱宅地開発研究所名古屋支所

顧問 27 名（平成 22 年 3 月 31 日時点）

【事業内容】

1 春の総会および記念講演会の開催

平成 21 年 5 月 19 日に、名古屋都市センター大研修室にて平成 21 年度総会を開催しました。総会は正会員 17 社（うち委任状 4 社）、来賓（愛知県、名古屋市）にもご参加いただき、平成 20 年度事業及び収支の報告、平成 21 年度の事業計画及び収支予算の審議、新役員の選出を行いました。また、記念講演会は田中重好氏（名古屋大学大学院環境学研究科教授）をお招きし、「地域から生まれる公共性」と題して開催し、51 名が参加しました。

2 10周年記念事業

①公開シンポジウムの開催

公開シンポジウムは、本会の10周年記念事業として平成21年11月25日、名古屋都市センター11階大研修室にて開催しました。

テーマは、10周年にふさわしく、名古屋市の繁華街を代表するナゴヤ地下街の誕生と展望をテーマとし、基調講演では「ナゴヤ地下街誕生物語」の著者である藤川寿男氏（愛知工業大学名誉教授、建築家）をお招きしました。

講演は最初に、氏が初めて名古屋駅に降り立ったところで、「・・・それにしても人通りの少ないのが不思議だった」駅前は、「人々に誘われるように地下に下りると、そこは地下鉄のコンコースで、その向こうにまばゆいばかりに明るい商店街が繋がっていた。」と始まり、名古屋市の中心街の特徴と商店街、デパート、映画館、ホテル、オフィスなど都市機能がコンパクトに集積されている地下街の特徴を印象的に話しされました。名古屋市の「歴史秘話」として長く伝えていきたい物語でした。

その後のパネルディスカッションでは、「名駅地下街・駅前都市空間の現在そして未来」をテーマに、若山滋氏（名古屋工業大学大学院教授（当時）、建築家）、神部敏彦氏（名古屋地下街㈱総務部長（当時）、名古屋駅地区街づくり協議会）に加わっていただきました。

（財）名古屋都市センターの共催、愛知県、名古屋市からは後援をいただき、会員や県下市町村職員の方々をはじめ、約80名の参加がありました。

②大交流会

<大交流会>

公開シンポジウム開催後、名古屋市中区栄にて、大交流会を開催しました。シンポジウムで講師をお願いした藤川寿男氏、顧問として日ごろお世話になっている瀬口哲夫氏にも参加していただき、立食パーティーにて交流しました。

同時に、事前に募集していた「まちの魅力スポットの写真」のコンテストを行い、参加者による投票の結果、特賞1点、入賞10点が選ばれ、入賞者には賞状と図書券が授与されました。

<秋のレクリエーション交流会>

若い世代が中心の交流の場として企画したものです。開催日は10月31日、場所は大高緑地公園のデイキャンプ場。秋晴れの空の下、10名の参加でバーベキューなどレクリエーションを楽しみました。

3 メーリングリストによる情報交換及びリストの更新

メーリングリストには、平成22年3月現在で会員・顧問87名のアドレスの登録があります。利用方法としては事務局からの報告（運営委員会や交流会など）や参加確認などの連絡のほか、会員や顧問からの情報提供に利用されました。

4 交流会の開催による会員間の情報交換

会員間の情報交換の場として下表のように4回の交流会を開催しました。会は運営委員が持ち回りで企画等を担当したことによって、様々な方法での交流を図ることができました。

特に、名古屋都市研究会との合同交流会では、河村名古屋市長が掲げる地域委員会をテーマとしましたが、将来的に小学校区で一つの地域委員会ができれば、住民主体のまちづくりが進み、各地区で我々コンサルタントの専門性が求められる機会が増えることが期待されます。

月 日	テーマ	内 容	参加数
4月21日	高速道路ハイウェイオアシスの開発を巡る	○視察：刈谷ハイウェイオアシス（岩ヶ池都市公園、温泉、デラックストイレ） 説明（刈谷市役所） ○見学：ハイウェイオアシス川島、岐阜県世界淡水魚園水族館、日本昭和村	15名
8月4日	地域公共交通を通じたまちづくり	○問題提起「中部地域における地域公共交通の動向」 発表者：三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株) 筒井康史氏 ○講演「地域公共交通を通じたまちづくり」 講師：石川良文氏 （南山大学総合政策学部准教授） ○親睦会：金山ソウル屋上ビアガーデン	21名
9月15日	名古屋都市研究会との合同交流会① 地域の自治組織（地域委員会）を考える	○基調報告：「地域コミュニティの発展と地域委員会への問題提起」 報告者（社）地域問題研究所調査研究部長 杉戸厚吉氏 ○事例紹介 ・「安城市自治基本条例を考える市民会議」を通じたまちづくりへの波及 発表者：(株)都市造形研究所 細井昭男氏 ・名古屋市大高地区まちづくり協議会の立ち上げ及び合意形成の推進 発表者：(株)連空間設計 今村敏雄氏 ○意見交換 アドバイザー 名古屋工業大学 秀島栄三准教授 日本福祉大学 吉村輝彦准教授	32名
H22年 2月16日	名古屋都市研究会との合同交流会② 地域づくりを支援する仕組みとそれぞれの役割 ～まちづくりコンサルタントの活動事例から～	○事例紹介 ・「刈谷市中心市街地の活性化を目指した商、住、学、官協働のまちづくり」 発表者 (株)連空間設計 今村敏雄氏 ・「3カ年のMSLプロジェクト（区民との協働まちづくり、緑区）を通じた鳴子学区における組織横断型まちづくりの概要」 発表者 (社) 地域問題研究所 池田哲也氏 ・「地域のまちづくり活動に取り組む“まちづくりびと”の役割と事例紹介」 発表者 (財)名古屋都市センター 清水友浩氏	26名

5 運営委員会

月1回のペースで、全12回の運営委員会を開催しました。

■運営委員：8名（8社）

■運営委員会の開催日程と議題

4月 7日	4月視察会、今期役員の選出、総会について
5月 8日	総会、記念講演について
6月 2日	今年度の活動方針とテーマ、年間スケジュールと役割分担、 8月交流会企画について
7月 7日	8月交流会、10周年記念事業、ホームページの更新、規約の改正について
8月 4日	9月交流会、10周年記念事業、やまさと保育園父母からの相談の対応について
9月 1日	9月交流会確認、10周年記念事業について
10月 6日	10周年記念事業について
11月10日 (拡大)	10周年記念シンポジウムの役割分担、本会の会則の変更、2月交流会について
12月 1日	10周年記念シンポジウム及び大交流会、2月交流会について
H22年 1月12日	2月交流会企画について
2月 2日	2月の交流会について、4月の交流会について
3月 2日	4月交流会視察先、5月総会及び記念講演、来期の代表及び役員の選出について

※4月、5月の運営委員会については平成20年度の運営委員による開催。

6 ホームページの充実

平成22年5月10日時点でのアクセス数は、ホームページ開設以来29,242件であり、1年間で2,624件（前年度2,688件）のアクセス数がありました。

図書紹介やまちづくり面白講座については、協力件数が少なくなりつつあり、HPの更新が滞り気味となってしまいました。HPの定期的な更新を図るために、逐次事務局側からお願いをしていく必要があります。

交流会等の活動については、参加者に活動報告書の作成をお願いし、写真等とともに掲載してきました。

7 まちコンPRリーフレットの作成

リーフレットの内容の更新を行い、交流会、シンポジウム等で配布しました。

8 「U-34」の支援

平成20年度に引き続き「U-34」の活動支援として、U-34が開催する勉強会に対して勉強会運営費の支援を行う体制をとりました。21年度の活動の概要は、以下の通りです。

日時	活動内容	参加人数
4月13日 20:00～	幹事会 (U-34年間計画の検討)	5名
5月15日 19:00～	交流会 (新入社員歓迎会)	11名
6月11日 20:00～	幹事会 (U-34年間計画の検討)	5名
7月 9日 19:30～	勉強会「ベテランに聞くまちづくりコンサルタントとは～その2～」 【講師】井澤知且氏 (株都市研究所スペースシア)	10名
8月27日 19:00～	交流会	5名
10月22日 19:30～	幹事会 (まちコン10周年事業の打合せ)	4名
10月26日 19:00～	幹事会 (まちコン10周年事業の打合せ)	5名
10月31日 11:00～	まちコン10周年事業「秋のレクリエーション交流会」	10名
12月17日 20:00～	交流会	8名
(H22年 4月1日 19:00～)	幹事会 (活動報告書とりまとめ)	6名

また、平成21年度の運営体制は以下の通りでした。

- 企画担当者代表、親会との連絡窓口：木下 (株地域計画建築研究所)
- 企画担当：河北 ((社)地域問題研究所)、木下 (株地域計画建築研究所)
久保 (株アール・アイ・エー名古屋支社)、津田 (三菱UFJリサーチ&コンサルティング株)
宮澤 (株オオバ名古屋支店)、山崎 (株都市研究所スペースシア)
山下 (株国際開発コンサルタンツ名古屋支店)
- メーリングリスト：久保 (株アール・アイ・エー名古屋支社)
- 会計：宮原 ((社)地域問題研究所)
- 書記 (年間計画のみ)：津田 (三菱UFJリサーチ&コンサルティング株)